

《ポリスチレンフォーム取扱上の注意事項》

■火気注意

火気に接触すると燃えます。燃えると黒煙を発生します。また、発泡剤として可燃性ガスを使用しています。発泡剤は発泡成形後も製品内に一部残留し、徐々に逸散しますが、発泡剤は空気よりも重く、溝やピットなど掘り下げたところや閉鎖的な空間に滞留しやすい性質を持っています。発泡剤の濃度が爆発下限界を超えた状態で火源に接した場合、燃焼する可能性が高くなります。

従って輸送・保管・施工に際しては、火気と換気に十分注意してください。特に付近で溶接、溶断といった火気を使用する際は、火花等があたらないよう確実に養生するとともに適切に換気してください。

■紫外線注意

直射日光に長時間（2～3日以上）さらすと徐々に表面から変色・劣化し、接着不良、厚み減少等の原因になりますので、保管にあたっては養生シートで覆い施工後は仕上げを速やかにこなしてください。

■有機溶剤注意

アルコール系以外の有機溶剤・石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択又は、木造住宅の防腐・防蟻薬剤の選定及び、使用方法についても事前にそれらのメーカーにお問い合わせください。

溶剤を使って作業する場合は十分換気し、火気を使用しないでください。

■割れ踏み抜き注意

局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。

下地の無い箇所には乗らないでください。

根太やたる木の上を歩いてください。

■高温注意

使用温度は70℃以下です。70℃を超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用はさけてください。

黒色系フォームは、吸熱しやすい性質がありますので、屋外での保管は遮光性のあるシート等で覆ってください。尚、透明のシートは内部が高温になりやすくなりますので、使用しないでください。

■強風注意

軽量で取扱いが容易な反面、風にあおられやすいので強風下での作業は、行わないでください。また、保管にあたっては上に重りをのせるかロープ掛け等で、飛散防止措置をしてください。

■その他の注意

1. 切削等でフォーム屑が発生する取扱いを行う場合には集塵設備を設けるか、防護マスク等の保護具を着用してください。
2. フォーム屑が目に入った場合はこすらないで流水で洗浄してください。
3. 熱線スライス等煙の発生する作業をする場合は、換気を十分行ってください。
4. 廃棄の際には、条例に従って処理してください。燃やすと黒煙（スス）がでますのでご注意ください。
5. 鳥・ねずみ・昆虫等によって損傷を受けることがあります。栄養源や餌にはなりません。

注意事項に関しては、一般的取扱いを対象としたものです。
ポリスチレンフォームは主として断熱材として使われることを想定しています。それ以外の使用については、お問い合わせください。

ポリスチレン サットウォールプレカット工法

- PS Filling insulation method -



谷本化成株式会社

本社
〒664-0023 兵庫県伊丹市中野西2丁目192番
TEL (072) 772-0607
FAX (072) 772-0608
E-mail tanimoto@tanimotokasei.co.jp

●お問い合わせは

谷本 Tanimoto Chemicals Co., Ltd.

サットウォールプレカット工法

サットウォールプレカット工法とはこれまで困難だった木造住宅の壁内にポリスチレンフォーム（ビーズ法ポリスチレンフォーム又は押出法ポリスチレンフォーム）をプレカットし、隙間なく充填する断熱工法です。

住宅の建築図面に合わせ、設計図通りにプレカットした断熱材を建築現場に納入し、当社スタッフが充填断熱の施工を致します。

建築現場での残材もなく、また困難な電気配線や配管箇所の加工なども当社スタッフが現場にて対応いたしますので、高品質な充填断熱が可能となります。

谷本化成が開発したポリスチレンフォーム断熱材

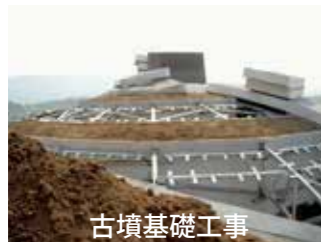
■1997年 スライド式断熱材 特許第3055095号



ポリスチレンフォームが両方に開きます



■2005年 発泡スチロールドーム（永安寺古墳保存整備）※当社開発商品ではありません



古墳基礎工事

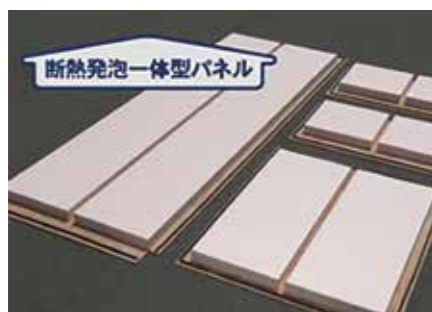


設置状況



完成

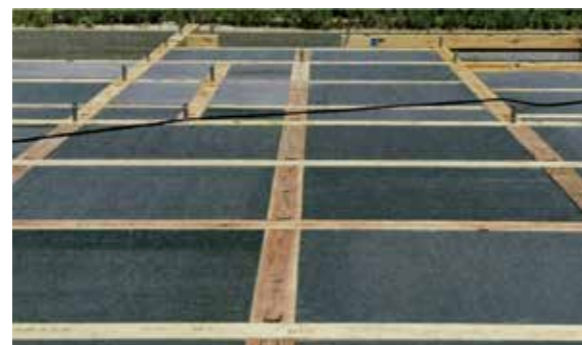
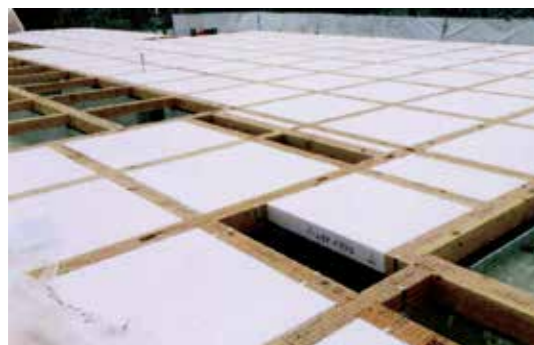
■2006年 木造住宅用壁パネル サットパネル21 製造・販売



断熱発泡一体型パネル



■2012年 木造住宅用床断熱材プレカット製品 製造・販売



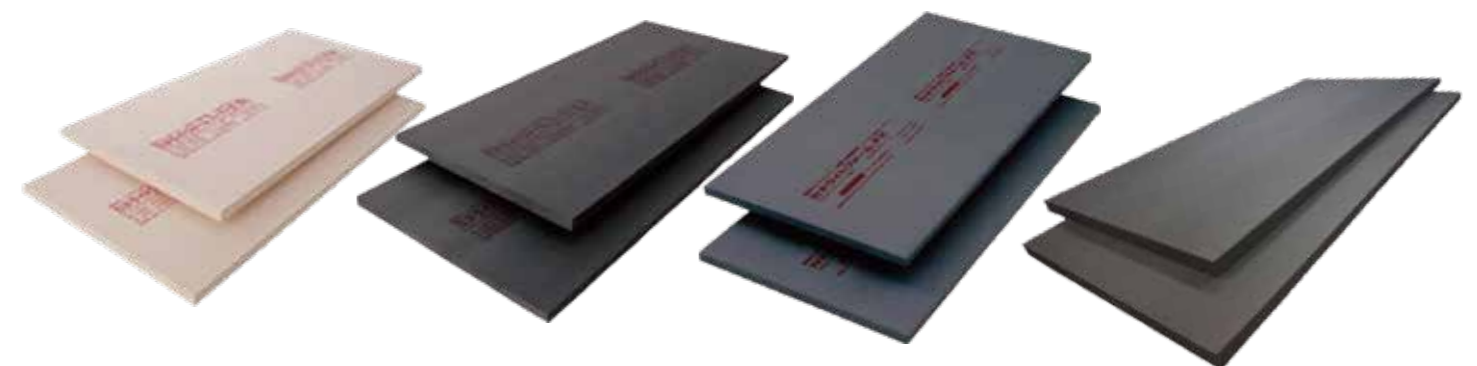
ビーズ法ポリスチレンフォームの特長



- ①断熱性 小さな空気の部屋（独立気泡）で構成され、空気の対流が少ないので熱が伝わりにくい。
- ②燃焼性 完全燃焼する場合、有毒ガスを排出しない。
- ③自己消化性 火源を取り除けば燃えない性質。
- ④環境ホルモンが含まれていない為、環境に優しい。
- ⑤シックハウス対策（ノンホルムアルデヒド）商品。
- ⑥グリーン購入法適合商品。



押出法ポリスチレンフォームの特長



カネライトフォーム
スーパーE-Ⅲ

カネライトフォーム
スーパーEX

カネライトフォーム
スーパーFX

カネライトフォーム
α

- ①断熱性 小さな空気の部屋（独立気泡）で構成され、空気の対流が少ないので熱が伝わりにくい。
- ②燃焼性 完全燃焼する場合、有毒ガスを排出しない。
- ③自己消化性 火源を取り除けば燃えない性質。
- ④透湿性能 水を通しにくい素材。
- ⑤シックハウス対策（ノンホルムアルデヒド）商品。

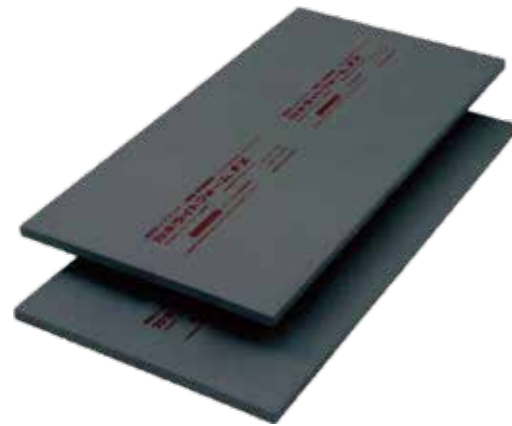


カネライトフォーム **FX** ー充填断熱のみーで **G2グレード実現!**

熱伝導率 : 0.022w/ (m・k)



天井 : 185 mm
熱抵抗値 8.4



※この厚みは一例となります。
厚みの算出は都度計算が必要です。



床 : 100 mm
熱抵抗値 : 4.5



壁 : 70 mm
熱抵抗値 : 3.1

プレカット工場拠点

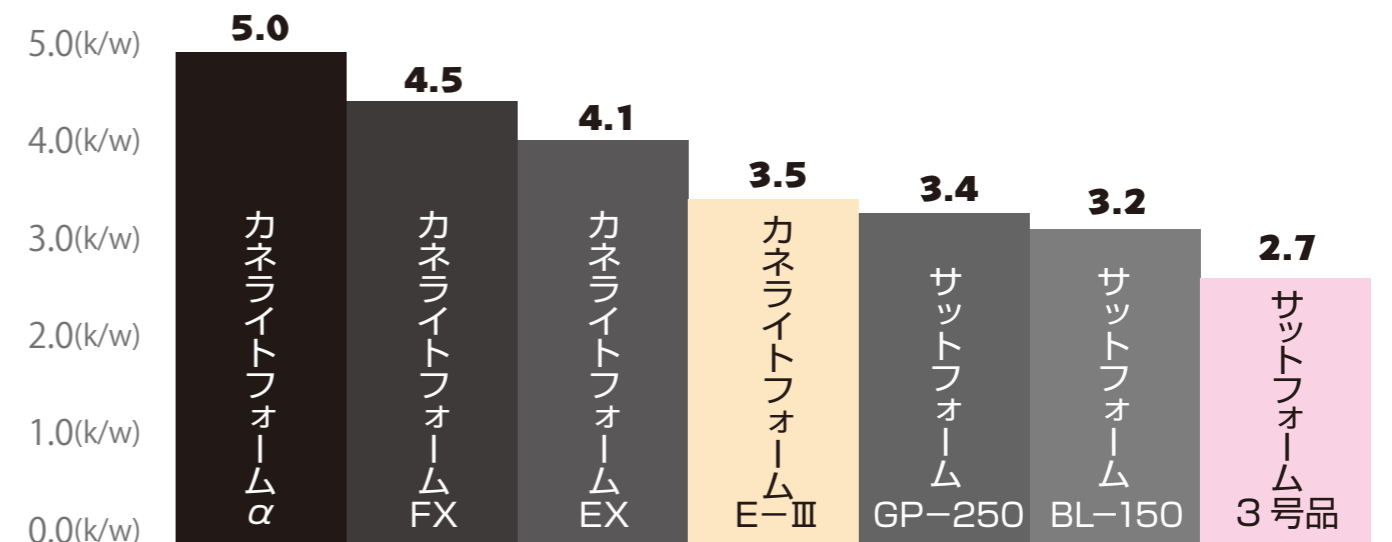
- 本社 〒664-0023 兵庫県伊丹市中野西2丁目192番
TEL (072)772-0607 FAX 772-0608
E-mail tanimoto@tanimotokasei.co.jp
- 九州営業所 〒834-0122 福岡県八女郡広川町大字一條字牟田1213番1
TEL (0942)65-5455 FAX 65-5785
E-mail kurume@tanimotokasei.co.jp
- 四国営業所 〒765-0073 香川県善通寺市中村町字宮東107番地1
TEL (0877)64-1333 FAX 64-1334
E-mail shikoku@tanimotokasei.co.jp
- 中国営業所 〒722-0326 広島県尾道市御調町岩根270番地
TEL (0848)77-0115 FAX 77-0116
E-mail hiroshima@tanimotokasei.co.jp
- 西脇工場 〒677-0024 兵庫県西脇市鳴408番地1
- 八王子工場 〒193-0834 東京都八王子市東浅川町530
- 栃木佐野工場 〒327-0847 栃木県佐野市天神町969-3



サットウォールプレカット工法の材料 ー覧 (原料はすべてポリスチレンフォーム)

商品名	原料名	熱伝導率 (W/(m.k))	色
サットフォーム3号品	ビーズ法ポリスチレンフォーム	0.037	ピンク
サットフォーム BL-150	ビーズ法ポリスチレンフォーム	0.031	黒
サットフォーム GP-250	ビーズ法ポリスチレンフォーム	0.029	黒
カネライトフォーム E-Ⅲ	押出法ポリスチレンフォーム3種	0.028	アイボリー
カネライトフォーム E X	押出法ポリスチレンフォーム3種	0.024	黒
カネライトフォーム F X	押出法ポリスチレンフォーム3種	0.022	黒
カネライトフォームα	押出法ポリスチレンフォーム3種	0.020	黒

各種 100 mm 厚を使用した場合の熱抵抗値



壁充填断熱のみで、

断熱等級6レベルの施工が可能に

(※サッシングレード、他箇所の断熱仕様による)



サットフォーム GP250
← 100 mm 厚品使用
熱抵抗値 3.4(k/w)

↓ エアダクト部分



↑ 窓まぐさ周辺充填部分



↑ 通常充填部分・配線箇所

配線・配管箇所の
加工も
お任せください！



↑ 電気配線部分



ボード形状の断熱材を充填する為

高品質な施工が可能

弊社取扱い断熱材の中から
断熱レベルに応じて最適な断熱材を選定いたします。
全て工場製造の安定した品質の規格品
を使用する為、高品質な断熱施工が可能になります。



イメージキャラクター さっと君

【サットウォール工法施工モデル住宅 断熱】

天井断熱:旭ファイバーグラス製 アクリアマット 16K 200mm厚
壁断熱:カネカケンテック製 カネライトフォーム EX 100mm厚
床断熱:谷本化成製 サットフォーム GP250 100mm厚
サッシ:YKK製 APW330(真空トリプルガラス仕様)

※サットフォーム GP250は受注生産品です。